

2010年12月8日

米国サイトリ・セラピューティクス社への戦略的株式投資

アステラス製薬株式会社（本社：東京、社長：野木森 雅郁、以下「アステラス製薬」）は、脂肪組織由来幹細胞を用いた再生医療のグローバルリーダーである米国のサイトリ・セラピューティクス社（英名：Cytori Therapeutics, Inc.、本社：カリフォルニア州サンディエゴ、CEO：Christopher J. Calhoun、以下「サイトリ社」）との間で体性幹細胞の難病治療への応用可能性を評価するために、戦略的株式投資契約を締結しましたので、お知らせします。

本契約締結に基づき、アステラス製薬は、新たに発行されるサイトリ社普通株式約143万株を、現金10百万ドル（1株あたり現金7ドル）で取得します。サイトリ社は、アステラス製薬に対し、(i)サイトリ社技術を肝臓疾患の治療目的に使用するための全世界を対象とした研究・開発・商業化に関する提携に対する第一契約権（期間：2年）、(ii)サイトリ社取締役会の陪席権（議決権なし）、(iii)新たに創設される科学諮問機関へ参加する権利を付与します。

サイトリ社とアステラス製薬は、最先端の再生医療*領域で提携する可能性を今後探っていきます。また、サイトリ社はアステラス製薬から提供される資金を、現在実施中の臨床試験や研究開発に役立てます。

株式取得手続は、慣例的な手続完了条件に従い、2010年12月13日に完了する予定です。

アステラス製薬は、2014年度を最終年度とする現在進行中の中期経営計画において、再生医療領域に積極的に取り組んでいくことを掲げています。このたびの戦略的投資は、将来にわたる再生医療創出の基盤技術強化に寄与するものと期待しています。

再生医療*：再生医療において使用される医薬品（群）のこと。アステラス製薬は再生医療への取り組みとして、この再生医療の創製に注力しています。

サイトリ社について

サイトリ社は、脂肪組織由来幹細胞を治療目的に利用するために必要となる医療機器の分野でリーディングポジションを有する、NASDAQ 上場のバイオ企業です。サイトリ社の Celution® シリーズは、欧州やアジアで医療機器としての認可を得て、再建術や美容形成手術における脂肪組織由来幹細胞の利用のために使用されています。また、現在、欧州では、当該技術を活用した急性心筋梗塞及び慢性心筋虚血を対象とするプログラムの臨床試験を実施中です。サイトリ社について、さらに詳細な情報が必要な方は、同社のホームページ <http://www.cytori.com/> をご参照下さい。

本件については、現地時間12月7日に米国において対外発表されています。

以上